

## アユの産卵と野鳥

アユも産卵時期を迎え、立派な大きさになって、産卵場所に集結し始めました。宿河原堰下流の瀬でも、カワウ・サギ類のアユ漁が活発になっています。まず、カワウが集団で、追い込み漁を始めると、コサギを中心としたサギ類が、その周囲に集結します。時に、その数は100羽を超えることがあります。

カワウが浅瀬に追いやったアユをサギ類が狙います。白と黒の鳥が入り乱れて派手に暴れ回っています。かなりの頻度で、捕えられたアユを、鳥の嘴に見ることができます。ある程度の時間が経つと、カワウは漁場を変えるため飛び立ちますが、すぐに、サギ達も後を追いかけてきます。あたかも集団で「鬼ごっこ」をやっている風にも見られます。

また、最近では大型の猛禽のミサゴ(トビと同大)も、時々、漁にやってきます。こちらは、アユだけでなく、ボラなどの大きな魚を捕えることがあります。

### [参考] ネット情報

<http://tamagawa.circlemy.com/seitai-02.html>

1. 多摩川のアユの産卵時期 10月中旬～12月初旬
2. 産卵場所

- ① 平瀬川との合流点の瀬 (二子泉屋前)
  - ② 狛江の五本松の瀬
  - ③ その他 宿河原堰下流の瀬・上河原堰下流の瀬
- 今年は「稲田中」の雨水口のやや上流「東名高速」橋のやや上流などで、カワウ、サギの漁が観られます。  
(宿河原/大野 章 写真・記)



コサギとアユ

ミサゴとボラ

カワウとアユ

カワウ、サギの追い込み漁



## 多摩川を 元気に!

### 秋のミニ収穫祭&コンサート

[11月2日 10:00~15:00]

四季おりおりにマッチングしたイベントとして、せせらぎ館で秋のミニ収穫祭が開催されました。あいにく午後からは雨模様でしたが、開始時間の10時には地元で収穫されたばかりの大根、里芋、長ネギ、ズイキ等の新鮮な野菜を求めて行列ができた。当日は利き酒や社会福祉法人「はぐるま」のコーヒーやハーブティー、東北復興支援のわかめやかきんととうもろ販売。館内では古賀加津美さんらの津軽三味線が演奏され、約40人の来館者は館内一杯に響きわたるパチさばきに堪能しました。演奏の合間には宿河原の「ギター愛好会」アンダンテの皆さんがクラシックの音色を奏でました。又、収穫祭に先駆けて月例のクリーンアップに住友生命が初参加され、河原のごみ収集に汗を流しました。